

# 平成30年度 市町村におけるたばこ対策実施状況調査 結果概要

この調査は、県内の市町村で実施している喫煙対策の実施状況を把握し、今後の県の喫煙対策を推進する上での基礎資料とすることを目的として実施しました。

## 調査の概要

---

### 1 調査の設計

- ◆ 調査対象 埼玉県内63市町村
- ◆ 調査方法 電子メールによる調査
- ◆ 調査時期 平成31年2月
- ◆ 回収率 100%

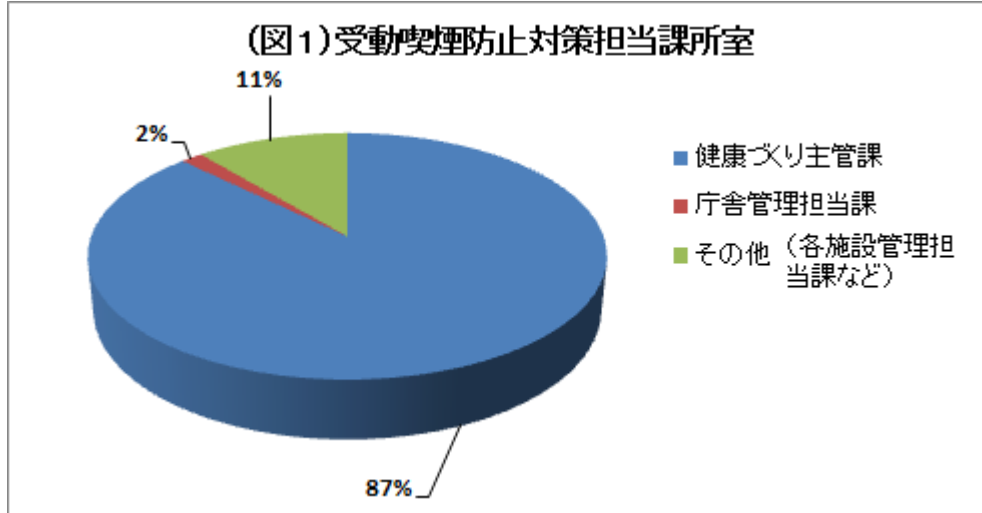
### 2 調査内容

- ◆ 市町村の受動喫煙防止対策担当課所室
- ◆ 市町村の各施設における受動喫煙防止対策
- ◆ 市町村のたばこ対策事業
- ◆ 市町村の路上喫煙防止対策に関する条例制定状況



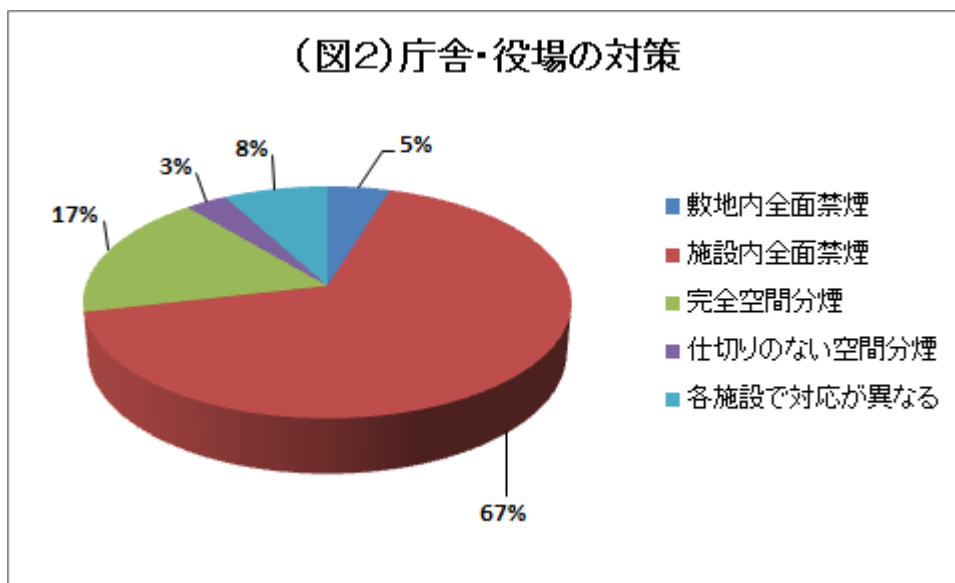
## 1 市町村の受動喫煙防止対策担当課所室について

受動喫煙防止対策担当課所室については、「健康づくり主管課」が87%であり、ほとんどの市町村で健康づくり主管課が担当しています。（図1）

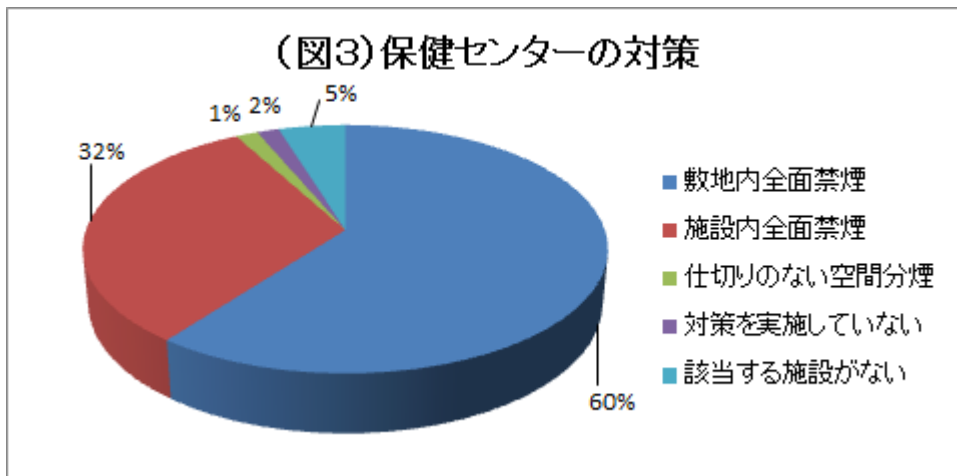


## 2 市町村の各施設における受動喫煙防止対策について

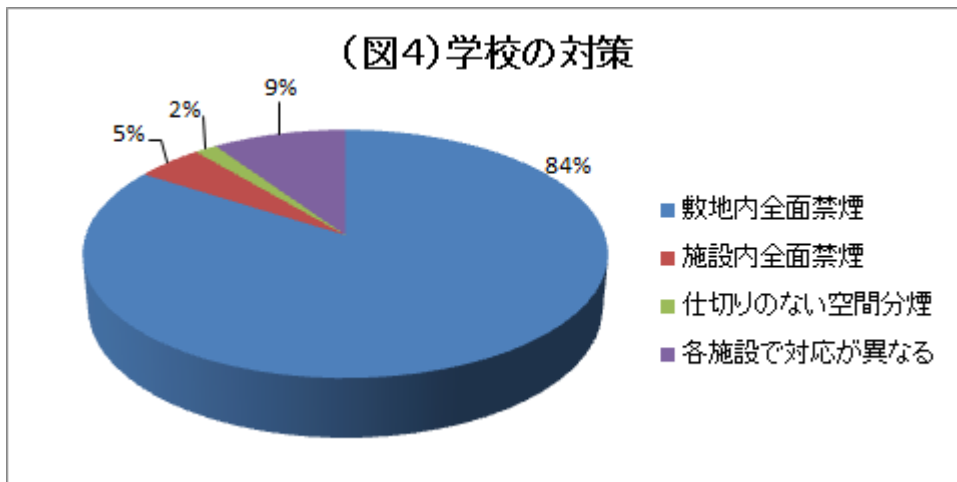
(1) 「庁舎・役場」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が67%と最も多く、次いで「完全空間分煙」が17%となっています。（図2）



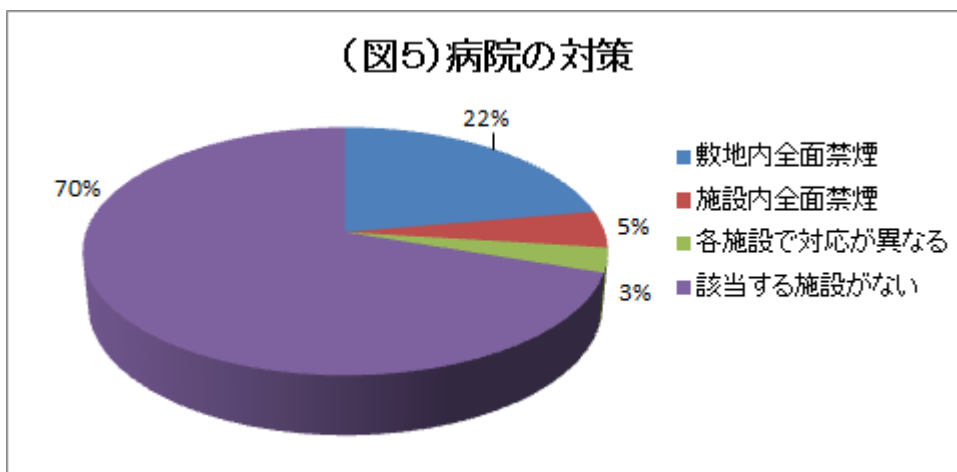
(2) 「保健センター」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が60%、「施設内全面禁煙」が32%となっており、施設内はほぼ禁煙となっています。(図3)



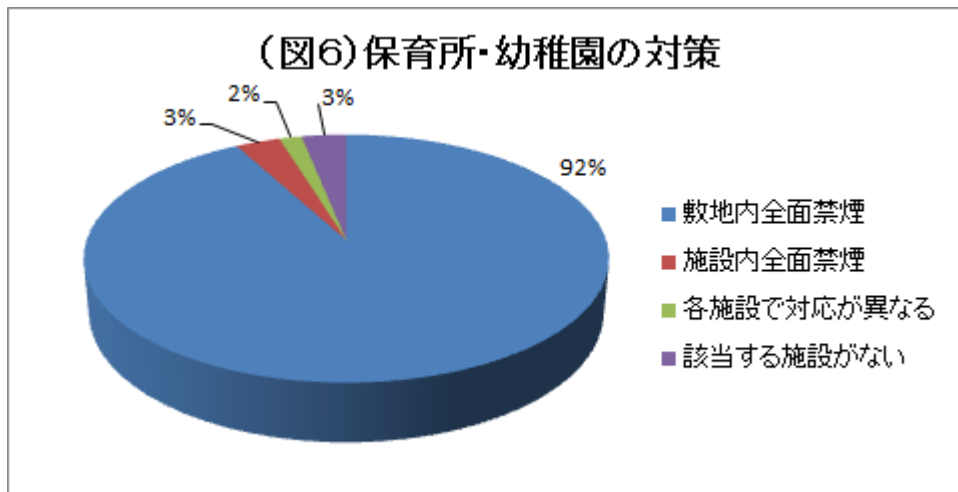
(3) 「学校」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が84%と最も多くなっています。(図4)



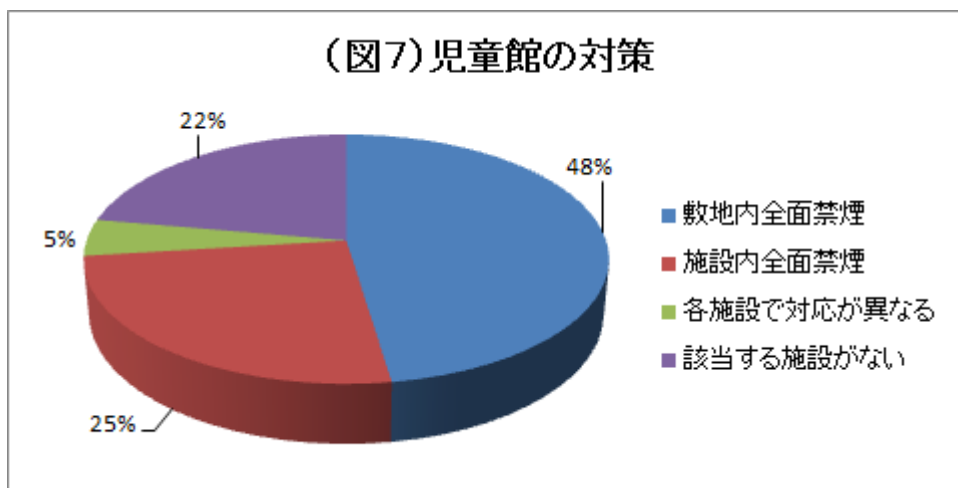
(4) 「病院」における受動喫煙防止対策については、「該当する施設がない」を除くと「敷地内全面禁煙」が22%と最も多くなっています。(図5)



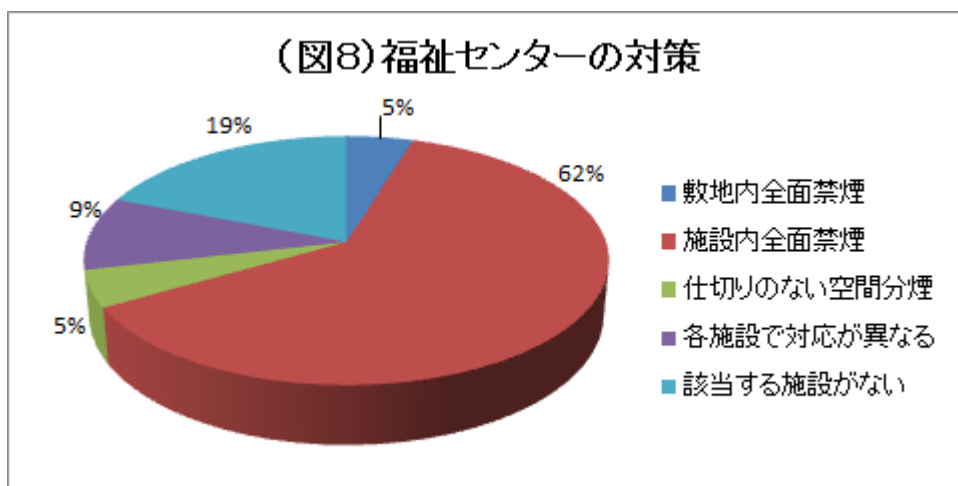
(5) 「保育所・幼稚園」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が92%と最も多くなっています。(図6)



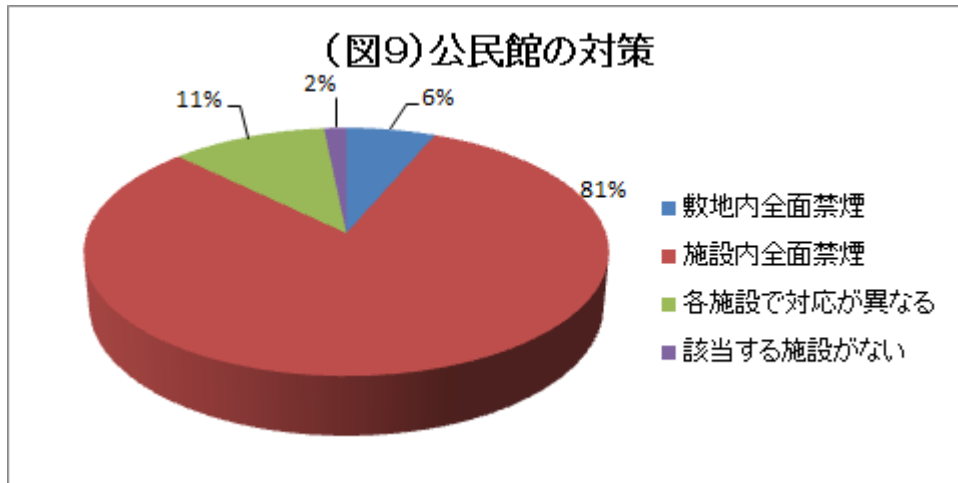
(6) 「児童館」における受動喫煙防止対策については、「敷地内全面禁煙」が48%と最も多く、次いで「施設内全面禁煙」が25%となっています。(図7)



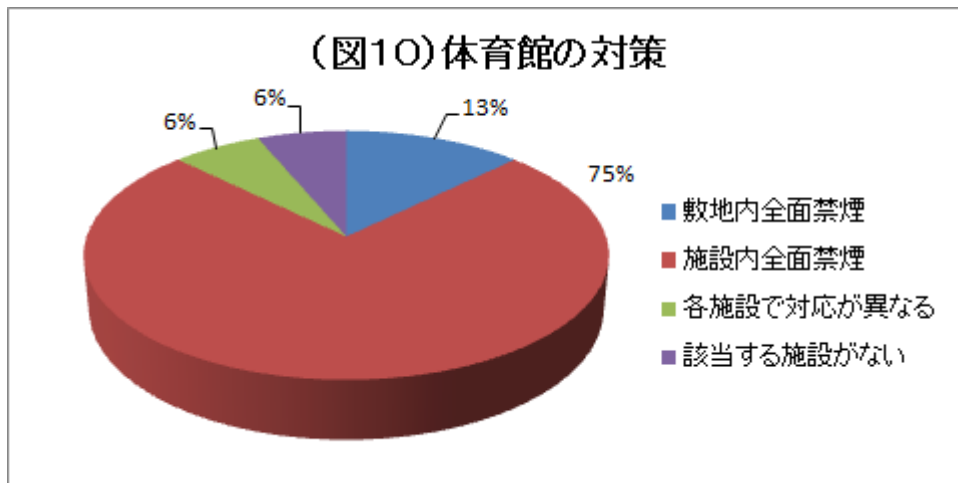
(7) 「福祉センター」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が62%と最も多くなっています。(図8)



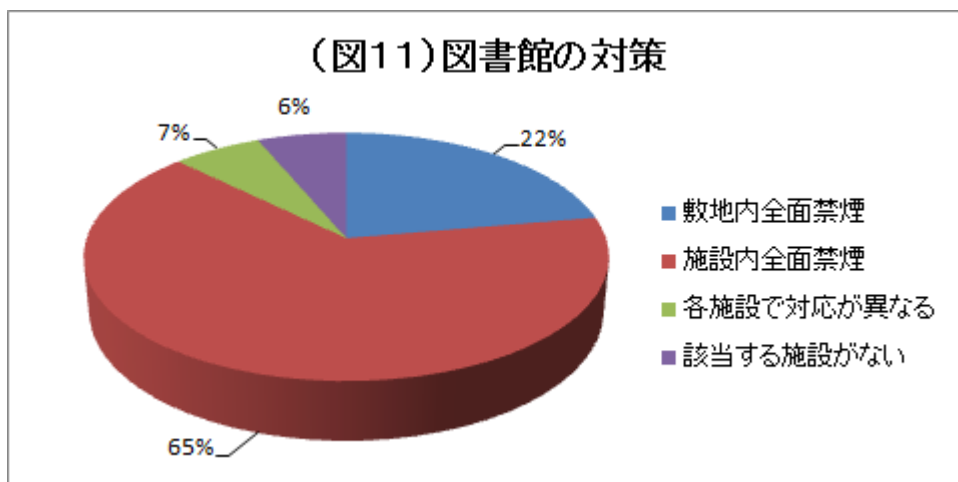
(8) 「公民館」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が81%と最も多くなっています。(図9)



(9) 「体育館」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が75%と最も多くなっています。(図10)

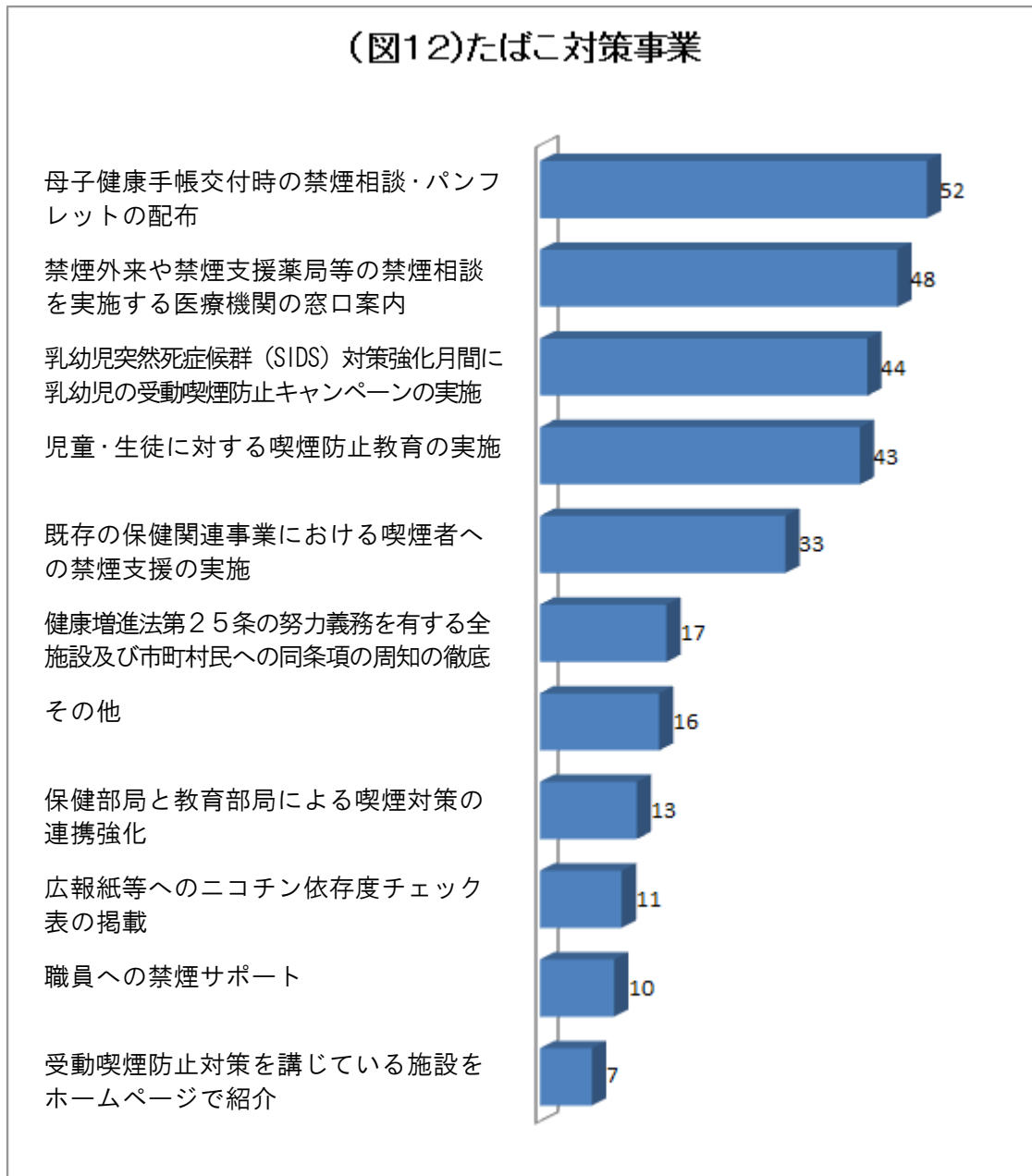


(10) 「図書館」における受動喫煙防止対策については、「施設内全面禁煙」が65%と最も多くなっています。(図11)



### 3 市町村のたばこ対策事業について（複数回答）

たばこ対策事業については、「母子健康手帳交付時に禁煙関係パンフレットを配布」が最も多く、次いで「禁煙外来や禁煙支援薬局等の禁煙相談を実施する医療機関の窓口案内」になっています。（図 12）



#### 4 市町村の受動喫煙防止対策に関する認証制度創設状況について

受動喫煙防止対策に関する認証制度創設状況については、5市町で創設しています。

創設済	創設予定	未創設
5	1	57

#### 5 市町村の路上喫煙防止対策に関する条例制定状況について

路上喫煙防止対策に関する条例制定状況については、27市町で制定しています。

制定済	未制定
27	36